

『当たり前』のことが一番大切
仕事に出かけて、『無事に帰ってくる』…、そして、『ただいま』と家のドアを開ける

◆歩行者・自転車・バイク事故の根絶◆

- 歩行者がいないかと、意識して安全確認
- 一時停止の場所では完全停止
- 歩道を横切るときも、一時停止が義務
- バイク発見時は、距離が「近いかも」と考える

◆構内・バック時の事故防止◆

- 構内でも、運転中は運転に集中し、わき見はしない
- 作業のこと、荷物のことを考えるのは、停車の後にしましょう
- バック進入路、シャッター、他車の有無などを一旦停止し、自分の目で確認
- 自車の後方の状況を把握せずには、バック出来ない
- 必ず、一旦降りて、後ろの状況を、自分の目で確認

スピードは出していないか

見落とすな！ 『一時停止の標識』 確実な『一時停止』と左右の安全確認

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

- 子供の飛び出しに要注意！
- 子供の自転車に要注意！

徐行した車に腹を立て…危険運転繰り返した男逮捕

追い越し、急ブレーキを繰り返して進路を妨害した疑い

2018/4/26(木) 7:12

埼玉県で危険運転を繰り返した疑いで、46歳の男が逮捕された。容疑者は、1月、路上で車を運転中に、前を走っていた32歳の男性の車が徐行したことに腹を立て、男性の車を追い越し、急ブレーキを繰り返して進路を妨害した疑いが持たれている。

小4男児(9)はねられる 頭強く打ち重体 犬の散歩中に…

2018年4月24日 11時58分

23日午後6時15分ごろ、茨城県で小学4年の男の子(9)が車にはねられました。男の子は犬の散歩中で、頭を強く打って意識不明の重体です。市道で、「小学生くらいの男の子と車がぶつかった」と後ろを走っていた車を運転していた人から通報がありました。警察は、車を運転していた女性から事情を聴くなど事故の原因を詳しく調べています。

右から横断 男性はねられ意識不明の重体

◇右からの横断歩行者・自転車に注意しましょう◇

(2018年04月25日 11時48分)

24日午後9時半ごろ、富山県の市道で右から道路を歩いて横断していた男性が軽乗用車にはねられ、意識不明の重体となっています。警察は、軽乗用車を運転していた男性から当時の状況を聞くなどして、事故の原因を調べるとともに、はねられた男性の身元の設定を進めています。

チェーンソーで誤って首を切り、作業の男性死亡

2018年04月25日 20時06分

25日午後3時半すぎ、深川市で、木のせんてい作業をしていた77歳の農業の男性が誤ってチェーンソーで首を切り、病院に運ばれましたが死亡しました。警察によりますと、男性はこの寺の檀家で、25日は檀家10人ほどが集まって境内にある木のせんてい作業をしていたということです。

交差点 信号無視、出合い頭に衝突、横転、裏返し

2018/4/24(火) 23:26

24日午後1時前、東京都の交差点で乗用車2台が衝突し、1台が横転して裏返しになる事故があった。警視庁などによると、50代の女性が運転する白い乗用車が60代の男性が運転する黒い乗用車と出合い頭に衝突し、横転する事故があった。この事故で白い車を運転していた50代の女性と、黒い車に乗っていた2歳の男の子と30代の女性の計3人が軽いケガをした。警視庁は、どちらかの車が信号を無視したとみて調べている。

カーブが続く市道 トラックが、カーブを曲がり切れずにはみ出し 路線バスと正面衝突、11人軽傷

2018/4/25(水) 20:47

25日午後2時すぎ、東京都で、路線バスと2トントラックが正面衝突した。この事故で、トラックの運転手とバスの運転手、バスの乗客のあわせて男女11人がけがをして、うち8人が病院に搬送されたが、いずれも軽傷。現場は、片側1車線のカーブが続く市道だった。警視庁は、目撃者の話などから、トラックの運転手が、カーブを曲がり切れずにセンターラインをはみ出した可能性もあるとみて、運転手の回復を待つて事情を聴く方針。